

# 「信州 SDGs アワード 2021」応募要項

## 1 目的

持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた多様なステークホルダー（関係者）による SDGs の取組を推進し、長野県内での SDGs の取組の機運を高めるため、長野県内で SDGs の達成に資する優れた取組を行っている者を表彰する。

## 2 部門

小・中・高校生部門、企業・団体等部門の2部門とし、部門ごとの構成は以下のとおりとする。

### (1) 小・中・高校生部門

小学生の部、中学生の部、高校生の部の3部から構成する。

### (2) 企業・団体等部門

企業の部、団体等の部の2部から構成する。

## 3 応募要件等

- ・応募の対象となる取組が長野県内で実施されていること。
- ・令和3年度中に活動を実施しており、一定の成果が得られていること。
- ・活動の単位は、学級、クラブ活動、任意団体など形態は問わない。
- ・応募数は活動の単位ごとに1件までとする。
- ・応募は自薦または他薦とする。
- ・「ジャパン SDGs アワード（SDGs 推進本部主催）」等、過去の全国規模の表彰制度で受賞歴がある取組は応募対象とならないこととする。

## 4 応募

### (1) 応募期間

2021 年（令和3年）7月30日（金）～2021 年（令和3年）11月19日（金）※当日消印有効

### (2) 応募方法

#### ① 提出書類：応募用紙

※長野県HPからダウンロード可能

#### ② 提出方法：ながの電子申請サービスまたは郵送による

（ながの電子申請サービス）

URL： [https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=14037](https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=14037)

（郵送）

下記12のあて先に、提出書類を1部送付

#### ③ 留意事項

一度提出した書類の修正は認めないこととする。

郵送の場合は、提出された書類の返却をしないこととする。



## 5 選考方法

一次審査：事務局による審査（11月予定）

二次審査：2次審査員による審査（12月予定）

## 6 2次審査員

有識者4名程度

## 7 選考基準

別紙のとおり

## 8 結果の通知

2022年（令和4年）1月中旬頃、受賞者に関わる報道発表資料を長野県HPに掲載することをもって、全応募者への結果の通知とする（受賞者のみ、別途連絡を行う）。なお、審査経過に係る問合せ、審査結果等に対する異議申立てについては受け付けない。

## 9 表彰

### (1) 表彰の種類および表彰数

長野県知事賞：各部3件程度（2部門（5部）合計15件程度）

### (2) 表彰方法

- ・2022年（令和4年）1～2月頃に表彰と併せて事例発表会を実施予定
- ・県産材を活用した木製知事賞状の交付（特別支援学校の生徒が加工した木板を使用）
- ・社会貢献型QUOカード1万円分の贈呈（小・中・高校生部門のみ）

## 10 その他

- ・受賞した取組は長野県公式ポータルサイト「信州SDGsひろば」、SNS等により紹介予定。
- ・提出書類が本要項及び応募用紙に記載の定めに反する場合は、選考の対象としないこととする。
- ・応募者が法令違反の容疑により逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起された場合等の不正又は不誠実な行為があった場合は、表彰の対象としないこととする。

## 11 主催・共催

長野県（主催）、長野県教育委員会（共催）

## 12 問い合わせ先

長野県企画振興部総合政策課 学びと自治の県づくり推進担当

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2  
TEL：026-235-7017 E-mail：keikaku@pref.nagano.lg.jp

## 13 関連リンク

- ・長野県HP「信州SDGsアワード2021について」

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kikaku/kensei/shisaku/sdgs/shinshusdgsaward2021.html>



- ・長野県公式ポータルサイト「信州SDGsひろば」

<https://shinshu-sdgshiroba.com/>



(別紙)

応募用紙の内容を踏まえ、以下の観点から評価を行い、総合的に選考する。

| 評価の観点                               |
|-------------------------------------|
| 取組の内容について、他者が活動に活かせるものであるか          |
| 取組の効果は、特定の者だけでなく、様々な人が恩恵を得られるものであるか |
| 様々なステークホルダー（関係者）を巻き込んで取組を進めているか     |
| SDGs の複数のゴールの達成に資する取組であるか           |
| 自らの取組を定期的に評価し活動に反映しているか             |
| 地域課題を把握し、解決に資する取組となっているか            |